

Virtus World Futsal Championship 2025 世界大会報告



1. 日本代表チームの構成 (11~13 頁参照)

選手	FP11 名、GK2 名
スタッフ	監督、コーチ、トレーナー、渉外担当、添乗員

2. 大会概要

期間	2025 年 12 月 1 日~7 日
場所	スペイン アリカンテ州トレビエハ
出場チーム	日本、スペイン、ポルトガル、ポーランド、フランス、ロシア
大会方式	3 チーム 2 グループに分かれ、別リーグとの 3 試合リーグ戦（1 次ラウンド）を行い各グループ上位 2 チームが決勝ラウンドに進出。その後、ノックアウト方式で順位を決定する。 試合時間は、全てプレーイングタイムの 40 分間（各 20 分からなる 2 つのピリオド）。決勝ラウンドのみ勝敗が決しない場合は前後半 5 分ずつの延長戦を行い、それでも決まらない場合は PK 戦により勝者を決定。

3. 大会結果

- 優勝 ポルトガル
- 準優勝 中立国（ロシア）
- 3 位 日本
- 4 位 フランス
- 5 位 スペイン
- 6 位 ポーランド



得点王：スペイン 9 番 ※得点ランキングは最終頁（大会 HP 抜粋）

ベストゴールキーパー賞：中立国（ロシア） 1 番

大会 MVP：ポルトガル 3 番

フェアプレー賞：日本



4. 予選ラウンドの戦い

①スペイン戦 4 - 3 勝利（得点者：大久保 3、原）※公式記録は 14 頁（大会 HP 抜粋）

日本の守備は自陣ハーフ守備。1stDF の位置はハーフライン付近。過去のスペインの試合動画や国としてフットサル文化から予測を立て、相手ピヴォへのパスラインを封鎖する対策を立てた。日本の攻撃は、日本人の特徴であるアジリティやスピードを生かしたカウンターとピヴォ当て、スペースアタックを狙った。

この日は、日本の FP が体調不良で 2 名離脱する中での戦い。GK1 名以外、全員が出場した。

前半は、相手 CK から先制されるが、粘り強い DF から自陣からのカウンターと前線からのプレスで 2 点を奪い逆転し前半終了。前半はゲームプランどおりの戦いができた。

しかし、後半早々に自陣 15m からフリーキックを決められて同点。その後、日本の CK の流れから不用意にボールを残しカウンターから失点。このあたりがフットサルに慣れていない、経験の少なさという部分での失点として現れてしまった。しかし、粘り強く戦う中で、練習してきたキックインから同点とする。その後、相手ファールで得た 2 度の PK を決められず、嫌な流れであった。お互い 5 ファールとなり、ファールできない状況。残り 2 分、日本が得た第 2 PK を 1 度は相手 GK に止められるも、リバウンドを蹴り込みついに逆転。残り時間を守り切り、スペインから大会初勝利となった。 [2025 年 12 月 3 日 対スペイン戦 得失点](#)

②フランス戦 4 - 4 引き分け（得点者：大久保、齋藤、越智 2）※公式記録は 15 頁（大会 HP 抜粋）

日本守備のコンセプトはスペイン戦と変わらずハーフライン付近からの守備。日本の攻撃の狙いは、相手守備の形が 2-2 の BOX 型（前日のスカウティング）から、相手 DF 前 2 枚の両脇と真ん中のライン間から数的優位な状況を狙うことを確認してゲームに入った。

試合開始から、相手守備がマンツーマンで対応してきた。日本は今まで通り、スペースアタックとピヴォ当てから攻撃を組み立てるプランへ。前半、相手の個人技やスピード、体格差やリーチの長さから戸惑う場面が見られた。前半 2 失点は崩されたというよりは自分たちのミスからの失点だった。先制されたシーンではこぼれ球を拾われ寄せきれなかったこと。2 失点目は初戦に引き続き同じ距離角度から FK での失点であった。セットプレー守備は直前合宿で取組んでいたものの、本番では相手シュートを怖がり、避けてコースを開けてしまったことが原因としてある。

後半に入り相手の強度が落ちてきたことにより日本ペースとなる。大久保選手の前プレからシュートを放ち、こぼれ球を原選手が押し込んで得点。その後、カウンターから 1 対 1 を決められ失点するも、前プレを状況に応じて使い分け、相手クリアミスで大久保選手がゴールに流し込み再び 1 点差とする。しかし、攻撃に出たところを相手のカウンター⇒ドリブル突破から失点。残り 3 分で 2 点差という状況でタイムアウトを取り、戦い方の確認をする。前プレ+越智選手の個人技を生かす狙いから、見事越智選手が 2 得点し、同点に持ち込み試合終了となった。

[2025 年 12 月 4 日 対フランス戦 得失点](#)

③中立国（ロシア）1 - 6 敗戦（得点者：大久保）※公式記録は 16 頁（大会 HP 抜粋）

相手チームがクアトロからピヴォ当てを狙うチームでフットサルを理解しているチーム。パスを出して動くモビリティの高いチームに対して、どれだけマークを見失わずに守備をしつつ、奪ったボールを攻撃につなげることができるか、また、日本の攻撃時において足元の得意な GK で数的優位を生かせるかをゲームプランとした。前日で予選ラウンド通過が決定していたこと、勝敗にかかわらず順位に影響がないこともあり出場時間の少ない選手を中心にプランを立てた。

試合序盤に自分たちのミスから失点し、その後も押し込まれる展開が続く。2 点差になるも今大会で日本の強みとなっているプレスからボールを奪い、カウンターで大久保選手が 1 点を返す。しかし、連日の試合の疲れもあり、その後は失点を重ね 1 - 4 で後半へ。後半、GK を活用した攻撃で、何度も相手ゴール前まで迫るものの相手 GK の好守もあり得点ができず、逆に 2 失点し 1 - 6 で敗戦した。

この試合では、間接フリーキックや、フットサル特有のモビリティある連続した相手チームの動きについていけずボールウォッチャーになる場面が多くあった。個人戦術、チーム戦術の差で課題が出た試合となった。 [2025 年 12 月 5 日対ニュートラル\(ロシア\)戦 得失点](#)

2025 Virtus World Futsal Championship

2025/12/04 時点

GROUP1

	1st GAME	2nd GAME	3rd GAME	勝点
Portugal	○(フランス)	○(中立国)	○(スペイン)	9
Poland	●(中立国)	●(スペイン)	●(フランス)	0
Japan	○(スペイン)	△(フランス)	●(中立国)	4

GROUP2

	1st GAME	2nd GAME	3rd GAME	勝点
France	●(ポルトガル)	△(日本)	○(ポーランド)	4
Neutral	○(ポーランド)	●(ポルトガル)	○(日本)	6
Spain	●(日本)	○(ポーランド)	●(ポルトガル)	3

※自グループ外の 3 国と対戦し、勝ち点によりグループ内順位決定

NEXT GAME

12/06

10:00- 各グループ3位同士

15:30- グループ1内 1位vs2位

18:00- グループ2内 1位vs2位

12/07

10:00- 3位決定戦

15:30- 決勝

※全て現地時間

5. 決勝ラウンドの戦い

①準決勝 ポルトガル 4 - 5 敗戦 (得点者:福田、原 2、大久保) ※公式記録は 17 頁 (大会 HP 抜粋)

世界王者のポルトガル。個人技術、個人戦術、チーム戦術、どれも今大会 No1 の実力を持つチーム。特に 3 番、10 番は異彩を放つ実力。他の選手も質が高くレベルが高い。序盤から相手のクアトロについていく日本代表。徐々にその動きにも慣れていくが、この試合も FK から先制点を奪われる。壁の作り方や立ち位置など前日に再確認したが、駆け引きで相手選手に上回られた。その後も、粘り強い守備とトランジションで好機を見出すが、失点を重ね後半 8 分までで 0-4 となる。後半 8 分相手ゴール前で FK のチャンス。タイムアウトをとり、狙いを伝え、見事に成功し 1 点を返す。また、守備をハーフ DF から前プレに切り替えさらに勢いを与えることに成功。続く CK から連取してきた形でシュートを決め 2 点差。さらに前プレから相手のミスを誘い得点し 1 点差に。相手は 5 ファールとなり、ファールがあればチャンスが広がる状況。だが、相手も世界王者。ポストに救われるなど攻勢を仕掛けられる。しかし、残り 24 秒で相手ファール。第 2 PK を得る。これをしっかり決め、ついに同点。このまま同点で終わるかと思われた残り 4 秒、自陣 13m から相手 KI。浮き球からスーパーボレーを決められ万事休す。4-5 で敗戦となった。

[2025 年 12 月 6 日 準決勝 ポルトガル戦 得失点](#)

②3 位決定戦 フランス 3 - 2 勝利 (得点者 : 大久保 2、原) ※公式記録は 18 頁 (大会 HP 抜粋)

お互い手の内を知る相手との試合で序盤から固い展開。前半は、フランスがボールを保持、日本は今まで通りコンパクトな守備からカウンターで得点を狙う展開。フランスは個人での突破もしくはピヴォを活用した縦ワンツーからのシュートを狙う。予選ラウンドでも対戦し、狙いや特徴は分析していたのでチームとして対応できていた。日本の攻撃はクリアランス含めて難しい展開。しかし、後半に入ると相手の運動量が落ちること、相手のメンバーが固定されていることから流れは後半にくると共通認識としてあった。

前半、先制点を奪われるも、後半、予想通り攻勢を強めた日本が同点弾。その後も 1 進 1 退を繰り返す中で相手 CK からのこぼれ球を蹴りこまれて失点。粘り強く戦い続ける日本は、相手陣 KI から越智選手が一瞬の隙を突き、相手ゴール前で原選手がボールに触りゴールに流し込み同点に。相手チームはボールに触っていないと抗議し、こちらは触ったと訴え、審判の協議がなされた。しかし、得点が認められ同点となる。後半は同点のまま試合終了。

今大会初めての延長戦に突入し、前後半 5 分ずつの延長戦。前半は無得点だったが、運動量でフランスを上回る日本。後半残り 1 分 30 秒で勝ち越し点を決め、ついに逆転。そのまま粘り、タイムアップで勝利し見事 3 位となった。[2025 年 12 月 7 日 フランス戦 \(3 位決定戦\) 得失点](#)

Virtus 2025 World Futsal Championship

JFFIDフットサル日本代表データ

<予選ラウンド>

	得点	チームシュート数		CK	KI	FK	FK	KI	CK	被シュート数		失点		
		枠内	枠外							枠内	枠外			
スペイン戦	前半	2	6	8	4	6	2	1	5	6	9	8	1	前半
	後半	2	7	5	8	7	5(第2PK含)	1	7	13	10	12	2	後半
			13	13	12	13	2	2	12	19	19	20		
	合計	4	26	26	12	13	2	2	12	19	39	3	合計	

得点 4 (大久保×3,原×1) TR2, KI1,第2 PK1

失点 CK1, FK1, カウンター1

アシスト (原×2 徳丸1)

全体ゴール率 15%

全体シュート失点率 7%

枠内ゴール率 31%

枠内シュート失点率 16%

	得点	チームシュート数		CK	KI	FK	FK	KI	CK	被シュート数		失点		
		枠内	枠外							枠内	枠外			
フランス戦	前半	0	5	0	2	3	1	1	9	0	7	7	2	前半
	後半	4	11	4	3	2	0	0	4	3	6	6	2	後半
			16	4	5	5	1	1	13	3	13	13		
	合計	4	20	20	5	5	1	1	13	3	26	4	合計	

得点 4 (大久保×1,原×1,越智×2) TR2, 定位置2

失点 CK1, FK1, 2

アシスト (原×1 徳丸1)

全体ゴール率 20%

全体シュート失点率 15%

枠内ゴール率 25%

枠内シュート失点率 31%

	得点	チームシュート数		CK	KI	FK	FK	KI	CK	被シュート数		失点		
		枠内	枠外							枠内	枠外			
中立国戦	前半	1	3	3	2	4	1	4	6	6	17	10	4	前半
	後半	0	3	4	2	2	4	2	2	2	4	7	2	後半
			6	7	4	6	5	6	8	8	21	17		
	合計	1	13	13	4	6	5	6	8	8	38	6	合計	

得点 1 (大久保×1) TR1

失点 CK1, 5

アシスト (吉川×1)

全体ゴール率 8%

全体シュート失点率 10%

枠内ゴール率 16%

枠内シュート失点率 19%

<決勝ラウンド>

	得点	チームシュート数		CK	KI	FK	FK	KI	CK	被シュート数		失点		
		枠内	枠外							枠内	枠外			
ポルトガル戦 準決勝	前半	0	3	4	4	2	0	3	2	2	10	6	2	前半
	後半	4	15	5	10	3	3	0	5	7	14	12	3	後半
			18	9	14	5	3	3	7	9	24	18		
	合計	4	27	27	14	5	3	3	7	9	42	5	合計	

得点 4 (福田, 大久保×1, 原×2) FK1,CK1,1,第2 PK1

失点 3 KI1 CK1

アシスト (徳丸×1, 大久保×1)

全体ゴール率 15%

全体シュート失点率 12%

枠内ゴール率 22%

枠内シュート失点率 17%

	得点	チームシュート数		CK	KI	FK	FK	KI	CK	被シュート数		失点		
		枠内	枠外							枠内	枠外			
フランス戦 3位決定戦	前半	0	11	4	4	9	2	1	5	6	6	6	1	前半
	後半	2	11	6	4	7	1	0	1	7	5	10	1	後半
			22	10	8	16	3	1	6	13	11	16		
	合計	2	32	32	8	16	3	1	6	13	27	2	合計	
	EX1	0	1	2	0	2	0	0	2	3	3	1	0	前半
	EX2	1	8	2	0	6	0	0	2	1	3	1	0	後半
			9	4	0	8	0	0	4	4	6	2		
	EX	1	13	13	8	8	0	0	4	4	8	0	合計	

得点 3 (大久保×2, 原×1) KI2 TR1

失点 1, CK1

アシスト 2 (原×1, 越智×1)

全体ゴール率 7%

全体シュート失点率 6%

枠内ゴール率 10%

枠内シュート失点率 12%

2025 Virtus World Futsal Championship



TEAM JAPAN

JAPAN RESULT



12/02	スペイン 3-4 日本 得点者：大久保2点、原1点、(OG1点)
12/03	フランス 4-4 日本 得点者：原1点、大久保1点、越智2点
12/04	中立国 6-1 日本 得点者：大久保1点
12/06	SEMI FINAL ポルトガル 5-4 日本 得点者：福田1点、大久保1点、原2点
12/07	3rd place match フランス 2-3 日本 得点者：大久保2点、原1点

6. 大会分析 レベル、技術・戦術的傾向（定位置攻守、移行局面、セットプレー、特殊局面）

○フランス代表

サッカー代表とメンバースタッフ変わらず。攻守ともに個で打開してくる。2-2 BOX 型。相手に応じて1-3でも対応。

○スペイン代表

技術・戦術ともにフットサルに慣れている。個での能力もありチームとして良くまとまっている。9番のPIVOが得点王。

○中立国（ロシア）

フットサルをよく理解している。クアトロからのPIVO当てが特徴。終始落ち着いてプレーしている印象。7番、8番の選手を中心にモビリティある動きが特徴。全員基礎技術がしっかりしている。

○ポーランド

ミニサッカーという印象。ダイナミックな動き、攻撃守備が特徴。アジリティは低い。ゾーン守備でカウンターが特徴。

○ポルトガル

個で能力の高い選手が多い。個でもチームでも戦術でもレベルが2つ、3つほど抜けている。マンツーマンの前プレ。攻撃はクアトロとPIVO活用。個でも打開できる。慢心から攻から守のトランジションが遅い。

☆戦術的傾向は、ポルトガル、中立国以外はサッカーの印象が強い。クアトロや定位置攻撃などを意識しているのは日本を含めてスペインと4か国。

☆移行局面では、どのチームもレベルは高く意識してプレーしている。ポルトガルだけ技術に自信があるのでクリアランス、KIでもゆっくりと自陣足元からボールを保持する。

☆セットプレーでは、日本、中立国、ポルトガルなどデザインされていた。その他の国は、ゾーン2に戻してからシュートしている印象が強い。

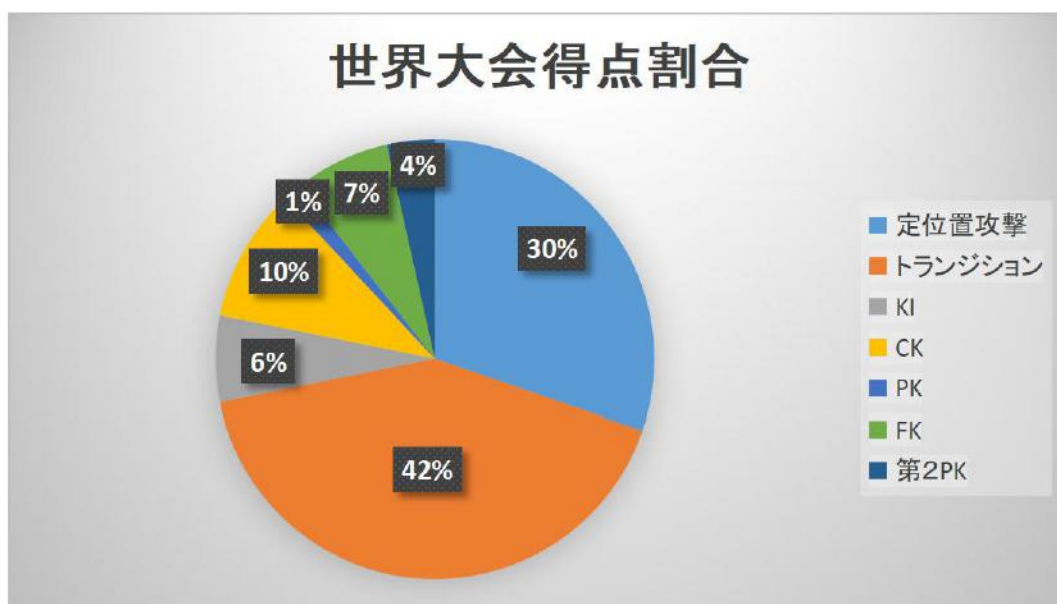
☆特殊局面は、他国の試合で退場局面はあったが、PPを活用している国は日本ぐらいだった。

得点から見る大会の傾向

大会全体を通して142得点が生まれた。そのうち、定位置攻撃が30%、トランジション局面が約40%を占めている。残りの30%程度がセットプレーやPKによるものであった。フットサル特有の攻守の切り替えにおいて得点チャンスが多く生まれている。定位置攻撃を行える国が限られていること、また、半数の国がサッカー代表選手がこの大会に出場していることからトランジションからの得点が多いことがうかがえる。KIやCKはパターンを持っている国が多く得点につながるシーンが多かった。

大会総得点 142点

定位置攻撃	トランジション	KI	CK	PK	FK	第2PK
43	59	9	14	2	10	5



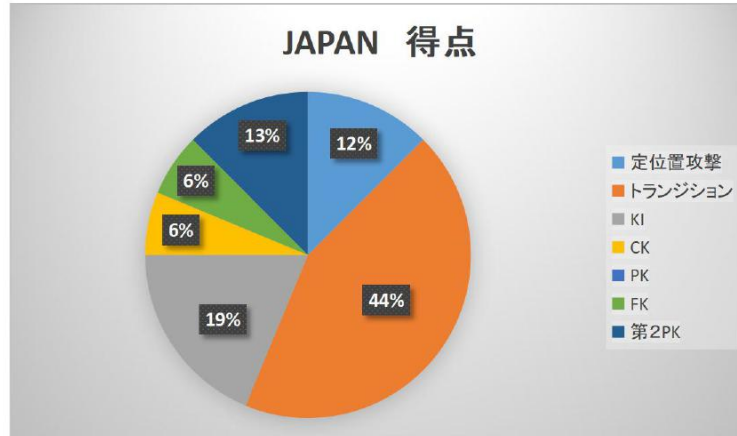
日本代表は得点数が参加国数の中で一番少なかった。しかし、3位になれたのは多くの試合で接戦になり勝利することができたからである。トランジションからの得点を強みとし、CK, KIなどのセットプレーから狙い通り得点することができた。またトランジションが多いためファール数もあまりやすく、試合終盤に第2PKをうまく得点につなげることができたことも大きい。失点数も少なくチームとしての狙いがはまっていた。後半途中から前プレでボールを積極的に奪い得点が生まれていたので、できれば2セットで前からプレスをかけ続けることができれば、また違った結果になったことが考えられる。

Final Classification

Teams		Matches				Goals		Points
		P	W	D	L	F	A	P
1	Portugal	5	5	0	0	33	13	15
2	Neutral	5	3	0	2	27	16	9
3	Japan	5	2	1	2	16	20	7
4	France	5	1	1	3	20	24	4
5	Spain	4	2	0	2	29	24	6
6	Poland	4	0	0	4	17	45	0

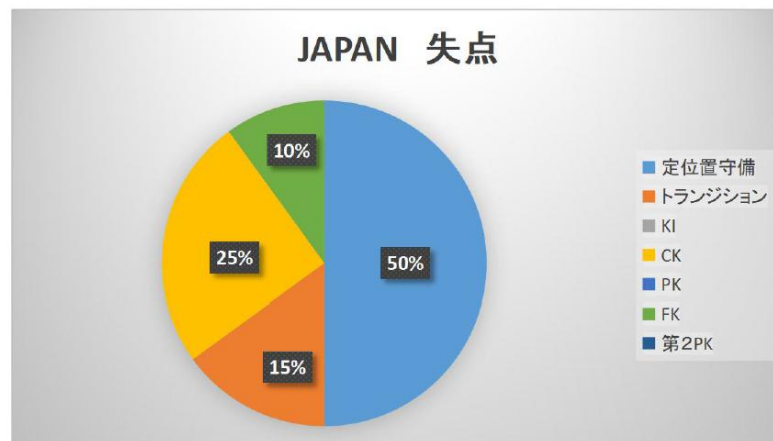
日本の得点 16点

定位置攻撃	トランジション	KI	CK	PK	FK	第2PK
2	7	3	1	0	1	2



日本の失点 20点

定位置守備	トランジション	KI	CK	PK	FK	第2PK
10	3	0	5	0	2	0



7. 成果（攻撃、守備）

〈攻撃〉

- ・ 素早いカウンターから得点することができた。
- ・ 定位置攻撃から得点することができた。
- ・ ピヴォ当てから連動した攻撃、フィニッシュワークすることができた。
- ・ 移行局面のフェーズ1▶フェーズ2で追い越す動き、数的優位から得点することができた。
- ・ KI や CK で狙いをもって相手陣形を崩し、シュートすることができた。
- ・ 粘り強く戦い、諦めずに攻撃し、得点することができた。
- ・ 時間や得点差、選手の特徴を理解し、自ら考え判断し実行することができていた。
- ・ 諦めずに後半も運動量を落とさずに得点することができた。
- ・ 第2PK から得点することができた。
- ・ 世界王者相手に互角に戦えた時間があつた。
- ・ 日本は後半も運動量や強度が落ちなかった。理由としてはこまめな選手交代をしているから。フランスなどは固定された選手が出場しているので強度が落ちていた。中立国、ポルトガル

などフットサルを良く知っている国は交代をこまめにしていた。

- ・タイムアウトを活用し FK から得点することができた。

〈守備〉

- ・全員がハードワークすることができた。
- ・全員がベンチ含めて戦うことができた。
- ・ハーフ守備でコンパクトに守ることができた。
- ・個人として両足性をもって対応することができた。1対1で対応できる場面が多かった。
- ・チームとしてスライドやカバーリング、カバーリングチェーンを行い守ることができた。
- ・移行局面での対応で攻撃を遅らせ、ボールラインまで素早く撤退、守備を構築することができた。
- ・試合中に適応し相手チームの攻撃にアジャストすることができた。
- ・後半、強度が落ちなかった。
- ・前からのプレスがはまり、得点することができた。
- ・試合を重ねるごとに、選手の距離感やチームとしての守備が機能していった。
- ・GKのシュートストップは世界でもレベルが高いと感じた。

8. 課題（攻撃、守備）

〈攻撃〉

- ・セットプレー（FK, KI, CK）からの得点が少なかった。相手の状況を見ながら狙いを持った動き+4秒を使うことが難しい。これは普段フットサルに慣れていないことが影響として考えられる。
- ・動きの中で止める、蹴るの正確な技術。足裏のコントロールオリエンタード。
- ・ドリブルからのキャンセルのすくなさ。ドリブルしたら前に進む進むことが多い。
- ・ピヴォ当て時のダイレクトで当てる質とタイミング。
- ・マークされる相手との距離が遠いのにパスを出してしまう。サッカーとフットサルのフリースペースの違い。
- ・オフの選手が止まってボールをもらうことが多く攻撃時のモビリティが課題。2人目、3人目の動きが少ない。スペースアタックの意識が少ないのか、守備での怖さからくるものなのか。
- ・スペースを作る動きが少ない。（ローテーションができるように）
- ・クリアランスで GK から PIVO へのパスがつかない。
- ・パワープレーの準備はしていたが、自身をもって活用できなかった。

〈守備〉

- ・セットプレーの守備、特に壁の立ち位置、立ち方（よける）。相手の狙いを察する状況判断。
- ・フランスのように個で攻撃してくる相手に対して1対1での勝率が低い。
- ・モビリティがある相手に対しての背後の意識。
- ・フットサル特有の動きに対する個の対応。（縦ワンツーや止まる動き、駆け引きについていけない。ボールウォッチャーになる。）

- ・先制点を奪われる。試合の入り方のまずさ。相手が元気なうちは対応されていることが多い。
- ・不用意なミスからの失点。
- ・残り数秒での失点。
- ・ボールウォッチャーになり、自分のマークについていけない。

【攻守ともに】

- ・フットサルの試合に慣れていない選手が多いので、ボールの持ち方やパスのタイミング、フリーランニングの質、タイミングなど理解を深めていく必要がある。そのためにも普段からフットサルをできる環境に身を置くことが課題である。GK 2人だけがフットサルチームに所属しているので理解とともにレベルも高い。FP 選手でそういった環境に身を置くことができる環境とサポートとが今後の課題である。

9. 会場、環境面（運営） Tavi y Carmona（パラシオ・デ・ロス・デポルタス「タビカルモナ」）

- ・会場はホテルからバスで 15 分ほど。バス乗車の時間が各国決まっている。ただし、トレーニング後 15 分後には会場から出発時刻になるので、クールダウンなどは工夫が必要だった。
- ・初日、深夜に到着するもホテルがケータリングを準備してくれ有難かった。
- ・バスの時間、食事の時間も事前に決められていて不自由はなかった。
- ・体育館はスペインリーグでも使用されている。木製の床。プレーしやすい。観客席は充分。
- ・コート内にいろんな線の色があり、選手によっては判別しにくそうだった。
- ・ゴールは日本でいうハンドボールゴール。四角いポスト。
- ・ボールは JOMA 製。大会前のトレーニングで使用できた。選手にとって慣れるのに時間はあまりかからなかった印象。
- ・監督者会議は現地時間 12/1（月）15:30～ホテル会議室にて。レギュレーション等の説明。
- ・体育館にはスポンサー企業からプロテインバー、スナック、果物など支給された。
- ・水は大会主催者からいただいたボトルに入れながらの対応。ホテルか体育館で。
- ・ドーピング検査は一切行われていなかった。
- ・開会式はホテル近くのカジノ跡地でセレモニー。メダルセレモニーは決勝戦後の体育館で。クロージングセレモニーはカジノ跡地で得点王やベスト GK、MVP、フェアプレー賞など発表。そのご、立食パーティ形式で歓談。

10. ホテル、食事（宿泊） Fontana Plaza Hotel（フォンタナ プラザ ホテル）

- ・部屋の広さは充分。部屋によってはトイレ、バスタブあり（シャワーはあり）。6 か国全てが同ホテルに宿泊。
- ・食事は 3 食ともホテルで。いずれもバイキング。量、質ともに充分（パスタ、サラミ、ささみ、ヨーグルト各種、パン各種、ごはん系、サラダ、チキン、ポーク、飲み物各種など）
- ・味噌汁など日本から持参しているものがあり、飽きたときに対応できた。
- ・立地も良。海が近く、スーパー、コインランドリーあり。洗濯は持参した脱水機 2 個とコインランドリーで対応。脱水機は非常用で割り切るほうが良い。

- ・開催中に地元のお祭りがあり、賑やかだった。
- ・海外経験が多い選手も宿泊施設は快適とのこと。
- ・水は会場、ホテル（食事時に提供）にあるが部屋用の水のみ近くのスーパーで購入。
- ・無料 Wifi あり。ただ部屋によってはつながらないところも。
- ・深夜到着、早朝出発時に食事のケータリングが準備されていてありがたかった。
- ・食事時間も2部制が敷かれ、不自由なく食事ができた。
- ・ミーティングルームもあり、プロジェクターが使用できた。

1 1. 移動（飛行機、バス、電車）

11/28（金）成田国際空港 21:55 発→QR807 便→11/29（土）

ドーハ・ハマド国際空港 04:40 着 ■所要時間：12 時間 45 分

11/29（土）ドーハ・ハマド国際空港 08:10 発→QR149 便

→マドリード・バラハス国際空港 13:50 着 ■所要時間：7 時間 40 分

→アリカンテ駅 21：00 着 ■所要時間 5 時間

12/8（月）トレビエハ発→アリカンテ駅着 ■所要時間

マドリード・バラハス国際空港 15:20 発→QR150 便

→ドーハ・ハマド国際空港 23:50 着 ■所要時間：6 時間 30 分

12/9（火）ドーハ・ハマド国際空港 02:15 発→QR806 便→成田国際空港 17:55 着

■所要時間：9 時間 40 分

- ・カタール航空は座席は広くはないが室温等快適に過ごせた。食事の提供も高カロリーで美味しく食べることができた。日本からの便は2食。ドーハからは1食+軽食。また、Wifiが無料でつながるので何かと便利であった。選手もストレス少なく普段どおりのことができていた。本を準備したり、自分なりの過ごし方を各々できていた。ブランケットや枕、アイマスク、歯ブラシが付属されていた。
- ・ドーハでのトランスファー（4時間）もスムーズにできて、リフレッシュする時間をとることができた。
- ・マドリードに到着してから荷物の受け取りに少々時間を要したが、特に問題はなかった。ただ、キャリーケースの破損があったので海外では注意が必要。
- ・マドリードから大型バスでの移動も有難かった。チーム荷物をもつての電車移動は海外だと難しい印象。途中2回の休憩。そのうち1回はハンバーガー屋さんで夕食をとることができた。量は足りなかったが、ホテル到着（現地23時）してから軽食を用意してくれていたのが丁度だった。
- ・ホテル⇄大会会場まで大型バスで移動。特に不便なことはなかった。15分程度。他チームと同乗。

1 2. その他

- ・スペイン滞在3日目の朝に宮野選手が体調不良を訴える。朝食後、検温37.6度でホテル待機。津島さんに残ってもらい対応。11時ごろ検温で38.5度。熱が上がったので服薬後、安静。出国前から喉の痛みがあった。合宿最終日には体調も回復気味だった。スペインに来てからもトレーニングには参加できていた。食事も食べれていた。環境の変化、疲れ、時差で免疫が落ちていたことが予想される。合宿中から薬は拒否していたがさすがに覚悟を決めて飲んでくれた。（普段か

ら薬が苦手な飲めない。飲んでいない。)その後、日本の医師と連携を取りながら対応。熱は上がり下がりしながら快方へ向かった。12月5日に解熱。

- ・試合初日、おそらくメンタルからくる体調不良者が出た。環境の変化、試合のプレッシャー、疲労などからくるものと思われる。世界大会に出場するためのメンタルやタフさ、図太さも必要になってくる。(体調不良はこの日だけ。)
- ・オフザピッチではしっかりと切替えもでき、チームの雰囲気は良かった。予選ラウンドが終わって土産を買いに行く時間や、近くに観光に行ったりリフレッシュする時間があったことは、精神的にプラスに働いた。
- ・予選リーグ後、調子を崩したのが吉川選手。4日夜から胃腸系の腹痛。その他数人、下痢気味傾向の選手はいたが食事に気を付けていたこともあったが、パエリアの食べすぎが原因であろう(本人談)。午前中のアクティビティは参加していたが午後のトレーニング前に離脱。翌日の試合には復帰。
- ・徳丸選手が5日のトレーニング中につま先が床に引っ掛かり左足首外側捻挫。決勝ラウンドは出場。
- ・越智選手も予選終了後の5日は1日ゆっくりホテルで過ごした。
- ・予選終了後、元気な選手は、福田、野崎、幡野、大久保、利根川(片頭痛有)、齋藤、原。
- ・宮野選手は12月5日に回復傾向。
- ・最終戦でやっと11名全員がそろった。
- ・発熱や体調不良などに備えてウイダーインゼリーなどが役立った。アクエリアスパウダーはあまり必要としないことが多かった。薬が予想より多く必要になったので大目に準備しておく必要がある。
- ・スタッフも4名+添乗員で不測の事態にも対応できた。逆に少なければ困難な状況だった。
- ・選手は12名(GK2名、FP10名)参加できれば試合では2セット+aで構成できるし、体調不良などの不測の事態でもチームとして試合で対応しやすい。

1.3. 参加選手、スタッフ

名前	なまえ	所属都道府県	ポジション	年齢
野崎 将智	のざき まさと	東京	ゴレイロ	30
幡野 湊	はたの かいり	東京	ゴレイロ	17
徳丸 舜	とくまる しゅん	熊本	フィクソ	31
福田 翔和	ふくだ しょうわ	東京	フィクソ	21
利根川 優輝	とねがわ ゆうき	茨城	アラ	29
吉川 圭祐	きっかわ けいすけ	東京	ピボ	27
大久保 史弥	おおくぼ ふみや	栃木	ピボ	18

原 勇人	はら ゆうと	東京	アラ	21
宮野 絢	みやの じゅん	大阪	アラ	19
齋藤 光汰	さいとう こうた	神奈川	アラ	20
越智 羽久澄	おち はくと	愛媛	アラ	22
戸西 寿和	とにし ひさかず	大阪	監督	49
本橋 勇太郎	もとはし ゆうたろう	千葉	コーチ	33
島田 靖丈	しまだ やすたけ	千葉	トレーナー	41
津島 直樹	つしま なおき	東京	渉外	



野崎 将智



幅野 湊



徳丸 舜



福田 翔和



越智 羽久澄



利根川 優輝

TEAM JAPAN



2025 Virtus
World Futsal
Championship



吉川 圭祐



大久保 史弥



原 勇人



宮野 絢



齊藤 光汰



戸西 寿和



本橋 勇太郎



島田 靖文



川口 和貴
(国内合宿サポート)



内山 彰洋
(国内合宿サポート)



津島 直樹

TEAM JAPAN



2025 Virtus
World Futsal
Championship



FICHA DE PARTIDO

Temporada 2025-2026 Jornada 1 02-12-2025 16:00 h

🏆 2025 VIRTUS WORLD FUTSAL CHAMPIONSHIP (Grupo Único)

Japan Team

Titulares

1		ŌzŌ MASATOMO
4		SYOUWA
5		KOUTA
6		YUTO
10		KEISUKE

Suplentes

12		KAIRI
2		SHUN
8		FUMIYA
9		YUKI

Cuerpo Técnico
Entrenador:
 TONISHI, HISAKAZU
2ºEntrenador:
 MOTOHASHI, YUTARO

Sustituciones
Tarjetas

Japan Team

Spain Team

4 - 3

Árbitros

Árbitro Miñano Martínez, Alberto
Árbitro Asistente Torres Rocamora, Oscar
Juez de Mesa Trujillo Martínez, Aaron

Goles

- 0 - 1 (5') KHANOUCI MUERA, SAID
- 1 - 1 (12') FUMIYA
- 2 - 1 (13') FUMIYA
- 2 - 2 (21') KHANOUCI MUERA, SAID
- 2 - 3 (23') KHANOUCI MUERA, SAID
- 3 - 3 (34') PEREZ GARCIA DE MILLA, SERGIO
- 4 - 3 (38') YUTO

Estadio: Palacio de los Deportes de Torrevieja "Tavi y Carmona"



Ciudad: Torrevieja

Spain Team

Titulares

1		DIEZ FERNANDEZ, EDUARDO
7		CAO BLANCO, IAGO
8		BERASTEGUI PRICE, JEREMY
9		KHANOUCI MUERA, SAID
11		BATRES ORTEGA, CHRISTIAN

Suplentes

13		TRILLA SANCHEZ, JOSE LUIS
4		PEREZ GARCIA DE MILLA, SERGIO
6		PERAL MORAL, JUAN ANTONIO
10		SANCHEZ MENDOZA, VÁ?CTOR
12		PASCUAL RUIZ, DANIEL

Cuerpo Técnico
Entrenador:
 MARTINEZ BERNAL, LORENZO
2ºEntrenador:
 CARVAJAL REYES, DAVID

Sustituciones
Tarjetas

- (12') SANCHEZ MENDOZA, VÁ?CTOR
- (30') DIEZ FERNANDEZ, EDUARDO
- (34') CAO BLANCO, IAGO
- (38') KHANOUCI MUERA, SAID

FICHA DE PARTIDO

Temporada 2025-2026 Jornada 2 🕒 03-12-2025 11:30 h




🏆 2025 VIRTUS WORLD FUTSAL CHAMPIONSHIP (Grupo Único)

<p style="text-align: center;">France Team</p> <p>Titulares</p> <p>16 İ»¿ANCOUBE</p> <p>2 JULIEN</p> <p>3 PATRICK</p> <p>9 CHEICK OUMAR</p> <p>10 HENDRICK</p> <p>Suplentes</p> <p>4 GURVAN</p> <p>5 LOIC</p> <p>6 HELENE</p> <p>7 ANTONIO</p> <p>8 SORY</p> <p>Cuerpo Técnico DEL. Campo: Bouju , Xavier</p> <p>DEL. Equipo: Lorain , Theo</p> <p>Entrenador: STEUX , ALEXANDRE</p> <p>2ºEntrenador: LISON , MICKAEL</p> <p>Sustituciones Tarjetas</p> <p> (15) ANTONIO</p>	<p>France Team</p> <p>4 - 4</p> <p>Japan Team</p> <p>Árbitros</p> <p>Árbitro Miñano Martinez, Alberto Árbitro Asistente Pannelles Escarcena, Alvaro Juez de Mesa Hinojo Navarro, Victor</p> <p>Goles</p> <p>⚽ 1 - 0 (7) ANTONIO</p> <p>⚽ 2 - 0 (13) GURVAN</p> <p>⚽ 2 - 1 (24) YUTO</p> <p>⚽ 3 - 1 (27) LOIC</p> <p>⚽ 3 - 2 (28) FUMIYA</p> <p>⚽ 4 - 2 (35) LOIC</p> <p>⚽ 4 - 3 (38) HAKUTO</p> <p>⚽ 4 - 4 (39) HAKUTO</p> <p>Estadio: Palacio de los Deportes de Torrevieja "Tavi y Carmona"</p> <p></p> <p>Ciudad: Torrevieja</p>	<p style="text-align: center;">Japan Team</p> <p>Titulares</p> <p>1 İ»¿MASATOMO</p> <p>4 SYOUWA</p> <p>6 YUTO</p> <p>10 KEISUKE</p> <p>17 KAIRI</p> <p>Suplentes</p> <p>2 SHUN</p> <p>5 KOUTA</p> <p>7 HAKUTO</p> <p>8 FUMIYA</p> <p>9 YUKI</p> <p>Cuerpo Técnico DEL. Equipo: Kato , Hiroaki</p> <p>Entrenador: TONISHI , HISAKAZU</p> <p>2ºEntrenador: MOTOHASHI , YUTARO</p> <p>Sustituciones Tarjetas</p>
--	---	--

FICHA DE PARTIDO

Temporada 2025-2026 Jornada 3 04-12-2025 09:00 h

🏆 2025 VIRTUS WORLD FUTSAL CHAMPIONSHIP (Grupo Único)

<p style="text-align: center;">Japan Team</p> <p>Titulares</p> <p>12 JUN</p> <p>4 SYOUWA</p> <p>5 KOUTA</p> <p>9 YUKI</p> <p>10 KEISUKE</p> <p>Suplentes</p> <p>1 いづみ MASATOMO</p> <p>2 SHUN</p> <p>6 YUTO</p> <p>7 HAKUTO</p> <p>8 FUMIYA</p> <p>17 KAIRI</p> <p>Cuerpo Técnico Entrenador: TONISHI, HISAKAZU 2ºEntrenador: MOTOHASHI, YUTARO</p> <p>Sustituciones Tarjetas</p> <p> (11) KEISUKE</p>	<p>Japan Team</p>  <p>1 - 6</p> <p>Neutral Team</p> 	<p style="text-align: center;">Neutral Team</p> <p>Titulares</p> <p>19 KONSTANTIN, TOKMIN</p> <p>4 NIKOLAI, KOICHEV</p> <p>7 IVAN, ROMANOV</p> <p>8 VIACHESLAV, MARYSHEV</p> <p>10 ALEKSEI, IAKIMOV</p> <p>Suplentes</p> <p>3 NIKITA, GAVRILCHENKO</p> <p>5 NIKOLAI, BOGATYREV</p> <p>11 ALEKSANDR, PETUKHOV</p> <p>12 NIKITA, EFREMOV</p> <p>17 PAVEL, BUKIN</p> <p>77 VLADISLAV, POTAPOV</p> <p>Cuerpo Técnico Entrenador: LEONID, RESHETOV 2ºEntrenador: OLEG, KARABAN</p> <p>Sustituciones Tarjetas</p> <p> (23) KONSTANTIN, TOKMIN</p> <p> (35) NIKOLAI, KOICHEV</p>
<p>Árbitros</p> <p>Árbitro Miñano Martínez, Alberto Árbitro Asistente Torres Rocamora, Oscar Juez de Mesa Planelles Escarcena, Alvaro</p>		
<p>Goles</p> <p>⚽ 0 - 1 (3') IVAN, ROMANOV</p> <p>⚽ 0 - 2 (6') ALEKSEI, IAKIMOV</p> <p>⚽ 1 - 2 (11') FUMIYA</p> <p>⚽ 1 - 3 (15') IVAN, ROMANOV</p> <p>⚽ 1 - 4 (15') VLADISLAV, POTAPOV</p> <p>⚽ 1 - 5 (27') PAVEL, BUKIN</p> <p>⚽ 1 - 6 (38') PAVEL, BUKIN</p>		
<p>Estadio: Palacio de los Deportes de Torre vieja "Tavi y Carmona"</p>  <p>Ciudad: Torre vieja</p>		

FICHA DE PARTIDO

Temporada 2025-2026 Jornada 4 🕒 06-12-2025 15:30 h

🏆 2025 VIRTUS WORLD FUTSAL CHAMPIONSHIP (Grupo Único)

Portugal Team

Titulares

1		SANDRO
2		COSTA, FÁBIO
4		RICARDO
8		GUILHERME
10		JOÃO

Suplentes

3		DIOGO
5		FÁBIO
6		SÉRGIO
7		SILVINO
11		RĂȘBEN

Cuerpo Técnico
DEL Equipo: Costa, Jose

Entrenador: MARTINS, DOMINGOS

2ºEntrenador: FONTINHA, LUIS

Sustituciones
Tarjetas

🟡	(14) JOÃO
---	-----------

Portugal Team

Japan Team

5 - 4

ANDDI PORTUGAL

JFBUILD

Árbitros

Árbitro Rodriguez Morales, Victor
 Árbitro Asistente Miñano Martínez, Alberto
 Juez de Mesa Hinojo Navarro, Victor

Goles

- ⚽ 1 - 0 (3') DIOGO
- ⚽ 2 - 0 (6') DIOGO
- ⚽ 3 - 0 (23') DIOGO
- ⚽ 4 - 0 (27') COSTA, FÁBIO
- ⚽ 4 - 1 (30') SYOUWA
- ⚽ 4 - 2 (31') YUTO
- ⚽ 4 - 3 (35') FUMIYA
- ⚽ 5 - 3 (40') DIOGO
- ⚽ 5 - 4 (40') YUTO

Estadio: Palacio de los Deportes de Torrevieja "Tavi y Carmona"



Ciudad: Torrevieja

Japan Team

Titulares

1		ISHIZAKI MASATOMO
5		KOUTA
7		HAKUTO
8		FUMIYA
9		YUKI

Suplentes

12		KAIRI
2		SHUN
3		JUN
4		SYOUWA
6		YUTO

Cuerpo Técnico
DEL Equipo: Kato, Hiroaki

Entrenador: TONISHI, HISAKAZU

2ºEntrenador: MOTOHASHI, YUTARO

Sustituciones
Tarjetas

FICHA DE PARTIDO

Temporada 2025-2026 Jornada 5 07-12-2025 10:00 h

🏆 2025 VIRTUS WORLD FUTSAL CHAMPIONSHIP (Grupo Único)

Japan Team

Titulares

1	👤	Ōzaki MASATOMO
2	👤	SHUN
3	👤	JUN
4	👤	SYOUWA
5	👤	KOUTA

Suplentes

6	👤	YUTO
7	👤	HAKUTO
8	👤	FUMIYA
9	👤	YUKI
10	👤	KEISUKE
12	👤	KAIRI

Cuerpo Técnico
DEL. Equipo:
👤 Shimada, Yasutake


Entrenador:
👤 TONISHI, HISAKAZU

2º Entrenador:
👤 MOTOHASHI, YUTARO

Sustituciones

Tarjetas

Japan Team **3 - 2** **France Team**



Árbitros

Árbitro Marco Sanchez, Lorena
Árbitro Asistente Andreo Martinez, Javier
Juez de Mesa Langa Mesas, Santiago

Goles

⚽ 0 - 1	(16') LOIC
⚽ 1 - 1	(28') FUMIYA
⚽ 1 - 2	(34') SHUN
⚽ 2 - 2	(36') ANTONIO
⚽ 3 - 2	(48') FUMIYA

Estadio: Palacio de los Deportes de Torre vieja
"Tavi y Carmona"

Ciudad: Torre vieja

France Team

Titulares

16	👤	Ōzaki ANCOUBE
2	👤	JULIEN
4	👤	GURVAN
5	👤	LOIC
6	👤	HELENE

Suplentes

7	👤	ANTONIO
8	👤	SORY
9	👤	CHEICK OUMAR
10	👤	HENDRICK

Cuerpo Técnico
DEL. Equipo:
👤 Correia, Emidio

Entrenador:
👤 LISON, MICKAEL

2º Entrenador:
👤 LORAIN, THÁ?O

Sustituciones



Tarjetas

🟡 (24)	ANTONIO
🟡 (36)	LORAIN, THÁ?O

GOLEADORES

2025 VIRTUS WORLD FUTSAL CHAMPIONSHIP, GRUPO ÚNICO

TEMPORADA 2025-2026

 VER CALENDARIO	 VER CLASIFICACIÓN	 VER RESULTADOS	 VER TABLA CRUZADA	 VER TODOS LOS GRUPOS		
Jugador	Equipo	Grupo	Partidos Jugados	Goles	Goles partido	
KHANOUCI MUERA, SAID	Spain Team	Grupo Único	3	12	4,0000	
DIOGO	Portugal Team	Grupo Único	4	12	3,0000	
ALEKSEI , IAKIMOV	Neutral Team	Grupo Único	3	9	3,0000	
CAO BLANCO, IAGO	Spain Team	Grupo Único	4	8	2,0000	
RĀŠBEN	Portugal Team	Grupo Único	2	7	3,5000	
FUMIYA	Japan Team	Grupo Único	3	7	2,3333	
ADAM , FRACZEK	Poland Team	Grupo Único	4	6	1,5000	
LOIC	France Team	Grupo Único	4	5	1,2500	
IVAN , ROMANOV	Neutral Team	Grupo Único	4	5	1,2500	
ANTONIO	France Team	Grupo Único	2	4	2,0000	
YUTO	Japan Team	Grupo Único	3	4	1,3333	
VIACHESLAV , MARYSHEV	Neutral Team	Grupo Único	3	4	1,3333	
RICARDO	Portugal Team	Grupo Único	5	4	0,8000	
MATUSZCZYK	Poland Team	Grupo Único	1	3	3,0000	
PERAL MORAL, JUAN ANTONIO	Spain Team	Grupo Único	1	3	3,0000	
PAVEL , BUKIN	Neutral Team	Grupo Único	1	3	3,0000	
VLADISLAV , POTAPOV	Neutral Team	Grupo Único	1	3	3,0000	
COSTA , FÁ?BIO	Portugal Team	Grupo Único	2	3	1,5000	
SANCHEZ MENDOZA, VÁ?CTOR	Spain Team	Grupo Único	2	3	1,5000	
JOÃO	Portugal Team	Grupo Único	4	3	0,7500	
HENDRICK	France Team	Grupo Único	4	3	0,7500	
JULIEN	France Team	Grupo Único	4	3	0,7500	
GAJOCH	Poland Team	Grupo Único	0	3		
PEREZ GARCIA DE MILLA, SERGIO	Spain Team	Grupo Único	1	2	2,0000	
HAKUTO	Japan Team	Grupo Único	2	2	1,0000	
GUILHERME	Portugal Team	Grupo Único	4	2	0,5000	
CHEICK OUMAR	France Team	Grupo Único	4	2	0,5000	
STAÂ?KOWSKI	Poland Team	Grupo Único	0	2		
SĂ?RGIO	Portugal Team	Grupo Único	1	1	1,0000	
WOJDYNA	Poland Team	Grupo Único	1	1	1,0000	
WRĂ?BEL	Poland Team	Grupo Único	1	1	1,0000	
PIĂ?TKA	Poland Team	Grupo Único	2	1	0,5000	
GURVAN	France Team	Grupo Único	2	1	0,5000	
SYOUWA	Japan Team	Grupo Único	4	1	0,2500	
SORY	France Team	Grupo Único	4	1	0,2500	
BATRES ORTEGA, CHRISTIAN	Spain Team	Grupo Único	4	1	0,2500	
ALEKSANDR , PETUKHOV	Neutral Team	Grupo Único	4	1	0,2500	